



日蓮聖人坐像 (千葉・日本寺蔵)

今正月の始めに法華経を  
供養しまいらせんとをほし  
めず御心は、木より花のさ  
き、池より蓮のつぼみ、曹  
山のせんだんのひらけ、月  
の始めて出づるなるべし。  
「重須殺女房御書」



# 圓頓寺 たより

発行所  
山鹿市山鹿55  
圓頓寺  
☎43-2424

第三十三世

順信院 日薫

宗祖は、「いま、あなたが、正月の始めに法華経を信じ、ご供養申し上げようとなさる真心は、素朴の樹木に美しい花が咲き、汚泥に蓮華がつぼみをつけ、深山の梅檀が雪を割って育ち、月が始めて山から出るように、あなたご自身が、妙法五字を受持すれば自然に、ご本仏の因果の功德をもたらすでしょう。」と述べられ、一年の初頭である正月を迎えるにあたり、心あらたにお題目修行をしていくことを誓願することで、新年から始まるこの一年、自らが仏になるという善行に対する、大事な因行と受け

とめなければならぬと、新春の心構えを説かれております。

## 年頭に心から願いを

二〇一〇年の初春を迎え、法華経に出会った「ありがたさ」をかみしめながら「どうかお釈迦様の説かれた第一のすぐれた教えを信じ習いきわめることができませうに」(開経偈)と心から願を立て、庚寅歳こそは、魂の入れ替えの出発点として檀信徒護持会員の皆さんはじめ、世界中の人々が心の安らぎと平和な社会であるよう、お祈り申し上げます。

## 清正公お題目を信仰

當山は、本年、平成二十二年六月二十三日、慶長十六年(一六一一年)に肥後本妙寺にて卒去された「清正公四〇〇年遠忌」の祥会をお迎えます。

清正公は、治水・灌漑等、数々の事業で人民の暮らしとお題目信仰を旗印に平和を守られ、清正公の偉大な

## 生誕八百年・入滅四百年

さて、圓頓寺では、宗門



お盆会法要で焼香する上人

法華経信仰の行者として、お題目修行の足跡や功徳を残されています。

清正公卒後も、民衆の心を捉え、自ずと徳が顕れ尊崇の存在に、「清正公大尊抵」として神化し、人々の信仰を集められた御遺徳は郷土の歴史に輝き、法華経を守護する善神として全国的に崇拝の対象となられております。

### 清正公報恩記念事業

當山の香華道場由緒をみれば、御清正公さま菩提寺・旧本山・発星山本妙寺直末の縁由により、創立開山され、寛永元年本光院日授上人のご開山以来三百八十六有余年、世代三十四代を継承し、爾來、幾星霜を重ね熊本県城北に於いて、「山鹿温泉のお清正公さん」と皆さまから親しく帰依され、清正公信仰の中心の地として現在に至っております。

その清正公の四〇〇年遠忌を迎えるに当たり、肥後本妙寺では、清正公の永鎮の靈地、そしてその御威光御遺徳の顕彰するため「御廟所並びに仁王門改修」報恩記念事業が計画されています。(本妙寺復興趣意書参照)



清道衆講習会で挨拶する上人

### 法燈住職継承式

よって、圓頓寺も「清正公」への御報恩謝徳の誠を尽くすために、肥後本妙寺復興の寄進支援と當山独自で御遠忌法要を厳修するとともに、特に、宗祖日蓮聖人ご生誕八百年や加藤清正公ご入滅四〇〇年の「報恩第二期記念事業」として、「清正公第四〇〇年御遠忌法要」や「住職認証式・身

航空券・JR・個人旅行・団体旅行

株式会社 **ワールド観光**

TEL 0968-72-5656

玉名市中尾426-3

延山法要団参一並びに「圓頓寺法燈住職継承式」などを奉行し、「本堂修復」(瓦葺き替え工事)などの懸案諸事業を推進して、忍難慈勝の大神に報い信行に精進し、日蓮宗の信徒のつとめを果したいと思えます。

### 三十四世日攝英人上人

今般、清正公四〇〇年の慶節を契機に、私儀、日蕪英知、當山住職の職務を本年一月に退任し、新住職日攝英人上人に後事を託し、第三十四世を継承されることは、法華勝縁の希有なるところの縁由によりものであります。

### 仏祖の洪恩に感謝

不肖日蕪、圓頓寺に迎え



県護法大会の副住職

られて以来三十五有年、十三世の法燈継承し、その間、三宝給仕、護持丹誠、教布弘宣の意を計り、迷える群類に如来の聖教を弘通し、「即身成仏」の大家を証さんと請願し、給仕申し上げること十七余年、正に仏祖の洪恩に謝し奉りて、聊か篤信結縁の檀信徒に対し報恩に擬してご厚誼に深謝

し厚く御禮申し上げる次第であります。

### 受け継がれたお題目

當山開創三百八十六年の時の流れの中、圓頓寺の檀越に受け継がれ、たちも続けられたお題目のご縁は、いま私たちに結ばれています。

清正公四〇〇年の歳に相違ないこと、一大真理に精進の始めを宣するものでもあり、宗祖日蓮大聖人は「異体同心なれば万事を成じ、同体異心なれば諸事叶うことなし。一人の心なれども二つの心あれば、その心違いて成ずることなし。百人、千人なれども一つ心なれば必ず事を成ず」といましています。

これから、新住職日攝英人上人は、教宣拡張の責務

着付・婚礼

# サンロード大住

山鹿市古閑 1286-3

☎ 44-6277

に精進され、城北の法の城として、益々教風揚り門葉栄々として、信行不退、法燈永く盡未来に及ばん事を祈り、檀信徒は、更に菩提寺の外護の本分を尽され、その信仰の光を未来へ灯し、そして仏子に伝えることこそ、私たちの務めを僧俗共に果たされんことを願うものです。

今後とも護法護持のため、



お会式法要導師の上人

檀信徒各位の一層のご支援  
ご協力を賜りますよう、心  
よりお願い申し上げます。

## 総本山・身延山で認証式

庚寅の新年は、圓頓寺法  
燈住職継承の年となります。

よって、日攝英人上人新  
住職担任の認証式は、日蓮  
宗宗規に則り宗門主催の  
「総本山身延山」に於いて  
開かれますので、「日蓮宗  
住職認証式・身延山法要」  
（平成二十二年度中予定）  
への団体参拝を企画し、一  
世に一度しかない、即ち、  
一世一代のこととして後日  
ご案内申し上げます。

その後、當山ご本尊の御  
前での「法燈継承式」（平  
成二十二年度中の秋冬頃予  
定）となりますが、十七年  
有余、住職をとじて勤めた

伸べ、年頭のご挨拶といた  
します。

南無妙法蓮華經



お盆会法要で祈祷する副住職

法功に謝意を顕す「退任式」  
と共に、新任職日攝英人上  
人をお迎えする「晋山式」  
となります。

尚、圓頓寺の「法燈継承  
式」慶事関係や「清正公第



郷土に生まれて味ひとすじ

仏・祝会席・鉢盛・寿司



プラザ店 ☎ 44-4743 ☎ 43-1739  
仕出部 ☎ 44-5804

四〇〇年御遠忌法要」(平成二十二年度中予定)執行については、ご本仏さまの慈悲と智慧をいただき、総代護持会役員会に時を計り、護持会總會などで、ご相談申し上げ異体同心し邁進したいと存じます。

圓頓寺本總代会

**宗祖ご報恩初講法要会**

日蓮大聖人御入滅第七二九年遠忌ご報恩会の行事を迎えるにあたり、来る正月十三日(水)、當山では「日蓮大聖人報恩初講会並び年始ご先祖供養会」が奉修されます。

皆様と共に、ご家族揃って、日蓮大聖人様へ、ご先祖様へ卒塔婆供養の積善の功德を送り報恩のまことをささげたいと存じます。

**日蓮大聖人のおこし**

**開目抄**

仏は小指と埴婆に破られ九樓の大難に値給う、これは法華經の行者にあらざるや

「日蓮大聖人は、大難四か度小難は数知れず」と自ら述べられています。法華經の行者は、多くの

守護の善神に守られることが、法華經に書いてあります。

なぜ日蓮大聖人は難に値われたのでしょうか。確かに、法華經の安樂行品には、法華經を説誦する者は天上界の童子が降り来たつて給仕するために、刀杖によって迫害することも、毒も害することはできない。



曼荼羅本尊 日蓮聖人筆  
(神奈川・妙本寺蔵)



株式会社 松下仏壇店

**大牟田本店**

大牟田市上町2丁目2 上宮通り  
☎0944-56-3675

**熊本店**

熊本市上水前寺1-12-12  
(東バイパス側工前)  
☎096-384-5666

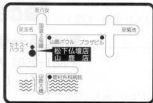
**玉名店**

玉名市中平銀1832 玉名南投入口  
☎09687-4-4840

**山鹿店**

山鹿市大橋通り404  
☎0968-43-5665

●仏具のご注文がございましたら、多少にかかわらず配達いたします



と述べられています。葉草(かそう)の喩品には、法華經を聴聞し死後は善いところに生まれる。と説かれています。陀羅尼品には、法華經の説法者を邪魔する者の頭は、阿梨樹の枝のように七つに裂ける。と示され、勸発品には、法華經を修行する者は現世に幸福な果報を得る。と説かれ、法華經を受持しようとする者の欠点を探して、その欠点を暴きだす者があれば、本当であろうがなかろうが、重い病にかかるとであろう。と説かれています。

このように、法華經の各所で多くの善神に守られることが説かれています。

しかし、また法華經の中で不軽品では不軽菩薩は、ただ道行く人を押んでいるだけで、罵られたり、石を

投げられたりすることが説かれています。お釈迦様自身、堤婆達多に山の上より大石を落され、足の指を痛められたり、九つの大難を受けられました。お釈迦様でも難を受けられるのです。私たちお題目の信仰をしていく者は、たとえ難にあつたとしても、諸天善神の加護のないことを疑わず、安穩な現世でないことを嘆かないで、法華經の教えを信じて疑う心がなければ、自然に仏になれますよ。と教えられています。

困難を力に変え、法華經

護持会会長 山下とし子  
平成二十二年寅年の初春を迎え、檀信徒の皆様を

## 新しい年を迎えて

心より新年のお喜びを申し上げます。

西暦でいいますと二〇一〇年、ごろ合わせも良い年

の信仰に生きられた日蓮大聖人のお言葉は、お経の中に説かれていることを基本とされています。しっかりと受け止めて、教えを守って生きてゆきましょう。



福岡県久留米市  
妙正寺住職 田中 潮祐

## この街と生きていく face to face

熊本第一信用金庫 山鹿支店

〒861-0501 熊本県山鹿市山鹿1616-7

TEL 0968-44-4125

英人上人を眼の前にして  
いますと、お生まれの時か  
ら存じ上げていますので、  
時の流れの速さを感じ入っ  
てしまいます。  
願いますれば、当山でご  
誕生されたお世継ぎです。  
お寺参りの楽しみが一段と

です。その良い年にご住  
職の挨拶(二ページ)にあ  
りますように、当山のご住  
職が三十三世順信院日薫上  
人から、副住職の順境院日  
攝上人(英人上人)へ三十  
四世として法燈を継承なさ  
れます。



お盆会で挨拶する山下会長

平成元年檀信徒会館落慶、  
平成二年山鹿温泉大黒天祭  
開始、平成十四年立教開宗  
七五〇年慶讃事業、平成十  
五年副住職英人上人大荒行  
第初行成満、平成十九年三  
十二世一妙院日淳恵海上人  
逝去・葬儀、同年副住職英

倍加していることに気付い  
てゆくのです。これもご利  
益と感じています。お誕生  
の時は、桃から生まれた桃  
太郎さんのようでしたよ。  
平成五年に三十三世とし  
て法燈を継承された順信院  
日薫上人は、昭和四十九年  
福岡県妙教寺から当山後継  
者としてお迎えして入山大  
法会を厳修し、爾来、昭和  
五十二年大荒行第再行成満、  
昭和五十六年日蓮大聖人第  
六〇〇遠忌を奉修、昭和五  
十九年護持会発足、昭和六  
十四年大荒行第三行成満、

ような気がしました。  
私も始め世界中の人々  
が心安らぎ、戦争のない平  
和な暮らしができる社会で  
ありますように祈り、年頭  
のご挨拶に代えさせていた  
だきます。

合掌

上人人大荒行第再行成満、  
平成二十年駐車場用地取得  
などなど数多くの業績を残  
され寺門の興隆に尽くされ  
ました。ただただ感謝申し  
上げる次第であります。  
私たちはこれから先も、  
寺門の繁栄を心して守り育  
み、信行に励み、自己の健  
康・幸せを求めて一歩一歩  
前進いたしましょう。本堂  
のご本佛様どうかご守護下  
さいませ。ご祖師様の優し  
い眼差しが綿帽子の深くよ  
り降り注いで、『今年も健  
やかにそこに座してくださ  
い』と、耳に聞こえている

メモリアル

宮川葬祭 TEL (0968) 43-2211

フリーダイヤル 0120-45-0948

山鹿

天龍会館

TEL (0968) 44-0444

# 清道衆講習会を開催



清道衆講習会参加の皆さん

八月二十六日、十五年ぶりとなる第二回清道衆講習会が、四十八名の檀信徒が参加して開催されました。本部から、「戸田教栄師」、「瀬川観常師」に講師としておいでいただき、午前九時から午後四時まで四講座が行われました。

ご参加いただいた方からの感想文の一部を、抜粋して紹介いたします。(五十音順です)

山鹿市 阿蘇品ケイ子

清道衆講習会では四つの講座でお話をお聞きしましたが、分かりやすく、大きな声でお話くださいました。

- 一、健康に満足すること。
- 一、経済に満足すること。
- 一、環境に満足すること。

この根底には精神の修養が大切。心によって幸せが求められること。誰もが四苦八苦しながら、価値のある南無妙法蓮華經と修行に励んで幸せの日々が可能になる。ということ学びました。南無妙法蓮華經



講義中の瀬川先生

山鹿市 荒木千恵子

清道衆講習会に戸田上人、瀬川上人のご法話で、日蓮大聖人伝、法華經とお題目の素晴らしさ等、詳しくお話しいただき感激いたしました。

天下泰平国土安穩を願うなら、まずお題目に帰依しなければならぬと言われ、本当にお題目のありがたさが身に染みました。



お題目からはじまる。

ビル新築工事から増改築まで何でも致します  
住宅金融公庫其の他手続代行

有限会社 **井上組**

井上 勝 介

熊本県山鹿市下吉田691番地

TEL. 43-2204

朝日新聞

山鹿専売所

山鹿市上広町344の7

☎43-2664

藤本 俊 範



このたび法話をいただき、反省することばかりでした。私も皆様も、南無妙法蓮華經を常にお唱えして、御本尊様の御守護をいただき、満足した道を歩んで行きましょう。

南無妙法蓮華經

熊本市 伊豆永京子

八月二十六日、九時から四つの講座で講義を受け、清道衆の称号証をいただきました。

やつとお題目のありがたさが分かってきたところですが、今回の受講により、その奥の深さとこれからの生きる価値と、生きる道を授かった気がします。今までの自分の行いと心の持ち方を反省し、聖徒の道を歩いて行きたいと思えます。

南無妙法蓮華經



講義中の戸田先生

山鹿市 伊藤千恵子

清道衆講習会において日蓮大聖人伝を、千葉からおいでいただいたお上人様から、幼少の時から詳しく説明いただきました。

法華經とお題目の素晴らしさ、お釈迦さまから始まった仏教のすべてを包含した、人類文化至宝の最高經典であります。

私たちはまずお題目を唱えることによって、人間の誰もが悩む四苦八苦の苦しみから脱して、安心立命の境地に住し、さらに本来の自己は寿量御本佛の子として尊い価値のある存在であることを、悟ることが出来るのです。

お二人のお上人様、遠路おいでいただき本当にありがとうございます。これを機会に色々話し合いをして、皆様と一緒に仏様に向かって感謝して精進に励みたいと思います。

宮川舞祭 芋生 友明

日蓮大聖人は、生涯耐えることの繰り返しです。それでも自らの教えを信じて弘めていこうとされました。何故、罪に問われ迫害を受けながらも諦められなかつ

大小宴会・会食

祝儀・仏事・会席・鉢盛・折詰

横手会館

横手仕出し

山鹿市九日町(八千代座前)

TEL. (0968) 43-2206

割烹よこて

肥後銀行前 TEL. 43-7500

たのは、自らの教えを信じられていたからだと思います。信じる力は何よりも強いというように、何かを信じることは大事なことでだと思います。

清道衆講習会を受け、生き方を考えていく上で、何歳になっても勉強することは大事なことであると思えました。考える機会を与えていただいたことに感謝いたします。今後も講習会を続けていたただけることを願っております。

いい一日でした。

多良木町 鵜口 桂子

姉からの誘いで今回初めて清道衆講習会を受講いたしました。

最初は少し緊張もあり難しいのではと思っていました。が、終わってみればとて

も楽しく、また分かりやすく説明していただきましたので、とても良かったと思っています。

清道衆講習会など機会があれば受講したいと思えました。講義のために遠いところお越し下さったお上人様方、本当にありがとうございました。



講義を受ける聖徒 ①

合志市 木下美枝子  
毎年いろいろな研修の場へ参加して勉強させていただいています。清道衆講習会は始めてでしたが、乾いた処に水がしみ込むような感じで、法話の中に引き込まれました。

今までの私は何だったのだろうかと感じた時であったようにも感じます。反省したのだからこれから聖徒としての道を前進するつもりです。どうぞ御指導ください。どうぞよろしくお願いいたします。誠にありがとうございます。

合掌

山鹿市 島田賢与子

清道衆講習会を縁があって受講させていただきました。私

熊本日新聞  
熊日山鹿南販売センター

山鹿市大宮町439

阿蘇品 宗 旭

社会福祉法人 大道福祉会

若葉保育園

理事長 阿蘇品 賢 治  
園長

毎度ありがとうございます

米・肥料・農薬・たばこ

(全商品配達致します)

(有)あそしな米穀店

代表取締役 阿蘇品 和彦

☎ (0968) 43-2526

無料電話 0120-23-2526

山鹿市大宮町641-2



講義を受ける聖徒 ②

にとつて本当に光榮でした。お二方のご人徳豊かなご高僧の方よりお話を聞き、修行の足りない私等には勿体ないような体験でした。今まで、いつも私の頭の中でモヤモヤとくすぶつていたものが、何かひとつずつ薄れていくような思いでした。

講習会でのユーモアあふれた話術と、心の奥底にし

み込むようなご高僧様お二人のお言葉聞きながら、私にはうまく表現できませんが、数多くの大切な心得たような気がします。ありがとうございます。

山鹿市 瀬口ミス子

清道衆講習会は、精神的修行だったと思います。自分を顧みて修行のありがたさを感じさせられました。南無妙法蓮華経のお題目を唱え、俱生霊神符を着帯することによって、自分への寿量御本佛の神秘奇蹟のご守護をいただき、これからも信行を続けたいと思います。

合掌

山鹿市 西川 信子

日蓮宗のお題目を唱える家に生まれて幸福です。

時々病気をしますけれど、



講義を受ける聖徒 ③

俱生霊神符のお守さんを着帯しておりますおかげで、びっくりするほど早く良くなります。

朝夕日々お題目でお参りしております。南無妙法蓮華経の修行に一生懸命励んで、人のため、世のためになるよう頑張ります。

ありがとうございます。

南無妙法蓮華経

歴史と文化の街 日本一の装飾古墳と八千代座

山鹿温泉



清流苑 鹿門亭

〒861-0501 熊本県山鹿市下町1768

電話 山鹿 (0968) 43-2101(代)

ファックス (0968) 43-5153